



七小だより



No. 6

令和6年10月1日(火)
日野市立日野第七小学校
校長 大西 浩之
TEL 042-583-3907

<https://www.hino-tky.ed.jp/e-hino7/>



自己肯定感を育む

校長 大西 浩之

自己肯定感と聞くとどのようなイメージを持ちますか？

自己肯定感が高いと自信をもっていろいろな事に挑戦できたり、物事をプラス思考で考えることで良い結果が出やすかったりと、その後の人生に大きく関わると言われています。しかし、WHO やユニセフなどの調査では、日本の子供は精神的幸福度が世界的に低く、自己肯定感が低い結果が出ています。

七小の子供たちはどうでしょうか。毎年6年生が行う全国学力・学習状況調査の結果が7月に公表されました。各学校ごとの調査結果も出たので本校でも授業改善に向けての分析をしました。この調査では、国語・算数といった教科だけでなく、学力に相関のある項目についての質問も行われます。その中で良かった項目は、「自分にはよいところがある」「将来の夢や目標を持っている」といった自己肯定感を問う質問です。これは七小として年々高まってきていて(下表)、全国平均よりも5ポイント以上高くなっています。また、自己肯定感の高さから、「人が困っているときは助けている」「地域や社会のために何かしたい」という、他者との関わりについても実際の行動や、意識としても高くなってきています。

子供の自己肯定感は主体的な学びを生み出し、他者と積極的に関わろうとする協働的な学びへと展開されていきます。すなわち、これからの時代を生きていく子供たちが身に付けるべき資質・能力の根底をなすのが自己肯定感であると言えます。

七小では子供たちの意見・考えを聞きながら、少しでも実現させてあげることによって自己肯定感を高めたいと考えています。先日も教育委員会から出された「特色ある学校づくり支援事業」に子供たちを交えて企画を提案したところ、市内6事業が採択された中で、七小だけで2つの企画が採択されました。

これからも小さなことでも成功体験を積み重ねながら、子供たちの自己肯定感を育てていきます。

※「特色ある学校づくり支援事業」特色ある学校づくりのための企画に対して、1事業 20万円までの費用を教育委員会が補助金として支援する事業

全国学力・学習状況調査 (児童質問紙)	R4年度	R5年度	R6年度
自分には、よいところがあると思いますか	78.4%	80.9%	91.1%
将来の夢や目標を持っていますか	75.5%	69.9%	87.7%
人が困っているときは、進んで助けていますか	82.3%	89.0%	96.6%
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか		78.1%	83.3%

10月の行事予定

1	火	都民の日・委員会⑥・5時間授業(3・4) ・モアレ検査(5)
2	水	B時程・4時間授業
3	木	
4	金	避難訓練(1・2・3)消火器訓練(4・5・6) ・たてわり班活動
5	土	
6	日	
7	月	クラブ⑤・読み聞かせ(1)・教育実習(1名)始
8	火	
9	水	4時間授業(1~4)・体育の日係活動(5・6)
10	木	校外学習(3)
11	金	安全指導・ものづくり教室(5)
12	土	
13	日	
14	月	スポーツの日
15	火	
16	水	全校練習
17	木	読み聞かせ(2)
18	金	七小体育の日リハーサル・5時間授業
19	土	七小体育の日(給食なし)
20	日	七小体育の日 予備日
21	月	振替休業日
22	火	読書週間始
23	水	4時間授業
24	木	校外学習(2)・読み聞かせ(4)・たてわり班会議
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	5時間授業・芸術祭準備(6)・読み3
29	火	読み5
30	水	
31	木	就学時健診のため3時間授業(給食あり)

※行事等については変更・中止となる場合があります。

10月の目標

生活指導目標 「落ち着いて学習や行事に取り組もう」
「正しい給食の挨拶をしよう」
保健目標 「目を大切にしよう」
給食目標 「好き嫌いをせずに食べよう」

◎不審者対応訓練について

生活部

9月3日(火)に不審者対応訓練を行いました。2階の廊下に侵入した不審者役を警察の方にやっていただき、児童は教室にカギをかけて静かにして待つという訓練です。昨年までは教室の出入りに机や椅子を置いてバリケードを作っていたのですが、この程度では不審者は教室に入ってしまうということを警察の方から伺い、この夏休みに教室の内側から鍵がかかるようにしました。また、さすまも3本しかなかったのですが、新たに6本購入して、各学年の教室に1本ずつ置くようにしました。

夏休みには日野警察の方から、さすまの使い方や、不審者への適切な対応について教職員の研修も行いました。3日の訓練では、その研修の成果が生かされ、警察の方からも「とても良い対応でした」とお褒めの言葉をいただきました。

今後も様々な状況を想定して、命を守るための訓練を、児童、教職員ともにしっかりと取り組んでいきます。



◎令和6年度「七小体育の日」について

体育主任

今年度の七小体育の日も、前年同様「体育学習の発表の場」というねらいのもと、午前中での開催をします。しかし、以下の3点は前年の形から変更して実施します。

1. 児童鑑賞日を設けず、10月19日(土)に全校児童が一堂に会して行います。
2. 本校の特色「たてわり活動」を生かして、たてわりで点数を競い合います。
3. 全学年「表現運動」を行い、2学年ごとの「団体競技」と全校競技を行います。

前年までは、児童同士が他学年の競技を見合う「児童鑑賞日」を行っていましたが、保護者鑑賞日も合わせると児童にとっては2回本番があることになり負担になることから、児童鑑賞日は行わず10月19日(土)に一斉に開催します。また、体育科指導要領には「競争の楽しさや喜びを味わい」というねらいがあります。本校の特色である「たてわり活動」を生かし、各色で競い合いながら楽しめる体育の日にします。たてわりで行うからこそ、2学年ごとの団体競技と全学年の全校競技を行います。さらに、今年度も体育だよりを毎週金曜に発行しています。引き続き、子供たちの体育での様子を見ていただければと思います。

日時	10月19日(土)	1~4校時	12時30分下校		
内容	全校競技	表現運動(全学年)	50M走(1~4年生)	リレー(5,6年生)	
	玉入れ(1,2年生)	綱引き(3,4年生)			
	騎馬戦(5,6年生)	応援団(5,6年生有志)			

◎総合的学習の時間について

第3学年 学年主任

3年生は総合の学習のテーマをみんなで決めました。「身近な自然と仲良くなろう」です。まず学校にいる生き物「ヤゴ」のピンチを知り、ヤゴ救出大作戦を行いました。また、地域の自然豊かな公園、野鳥の森、中央公園、黒川清流公園にも行って自然の観察や自然遊びなど、様々な活動を行っています。2学期からは、菊の栽培に挑戦しています。1年を通して、「身近な自然」を題材に、子供たちの思いを大切に学習を進めて行きます。

